

業務改善を前向きに取り組む仕掛け ～社内コンテストを通じて～

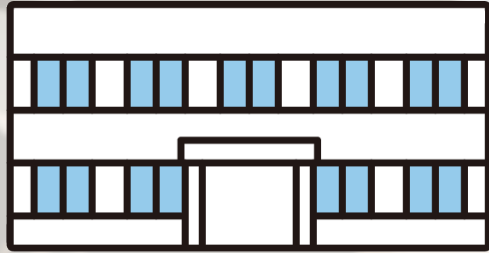
朝日ベストライフ株式会社

介護付有料老人ホーム あさひガーデン

介護主任 鈴木 / 法人事務局 船越谷



業務改善委員の進め方・・・



外部研修はあるけど、
なかなかスムーズに進まない！

しかし、ある取り組みをきっかけに現場の職員の意識が変化！



法人側の
仕掛け



現場の
取り組み



好事例をご紹介します！！

業務改善委員会 導入時に想定される課題

- 話し合う、取り組むテーマが定まらない
- 一部の職員だけに負担が集中
- 目標が大きすぎて、途中で止まってしまう

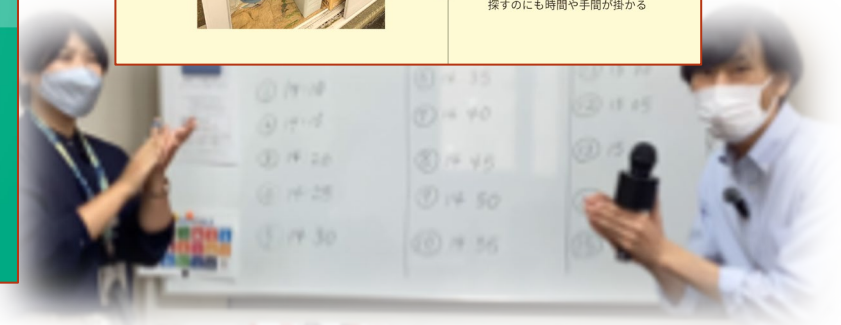


“業務改善”という膨大なテーマを前に、一体何から取り組んだら良いのか…。マニュアル作成？業務の見直し？残業軽減？スケジュール変更？ケアの向上？

整理整頓コンテストを開催！

【内 容】整理整頓する場所をそれぞれに1か所決め、
全事業所で取り組む、事業所内美化コンテスト。

【仕掛け】「全員が関われる」「楽しめる」「成果が見える」



職 員 か ら の 声

「いつも片づけたいと思っていた所を
片付ける動悸付けになりました。」

「休憩室を一掃しました。」

「入居者様にも手伝ってもらいました。」

「皆で協力しながら取り組みました。」

「引き続き別な場所もやっています！」



現場目線にスイッチ



はじめての業務改善、はじめての社内コンテスト

主任として:忙しい業務の中、職員を巻き込めるのか…

⇒ 職員にはシンプルに伝えることを意識💡

「気になる場所を片付ける、事業所対抗イベント」
と伝えたところ…

「**良いね！**」「**何かもらえるの？(笑)**」
と意外な反応!!早速、どこを整理整頓
するか、皆で話し合いを行いました。



職員が一丸となって、整理整頓に取り組む ✨
話し合いの結果は満場一致で「スタッフルーム」に決定！
パート職員や新入社員も含め、綺麗になる過程に職員の
やる気もUP！



職員を巻き込む

実際にやってみて、リーダーが職員へどう伝えていくか、職員の意見抽出が、意欲向上を左右するポイントになると感じました。

今回のスタッフルームの整理整頓で、ゆっくり体を休め午後も頑張ろうと職員が思ってくれ、ケアに繋がっていただけることに期待したいです。



次につながる業務改善を

業務改善というとマニュアル作成や業務の見直しを思い浮かべがちですが、まずはチームで話し合える関係性づくりが大切だと考えました。そこで、誰もが参加しやすい「整理整頓」をテーマに、現場職員が当事者として改善に取り組める仕組みをつくりました。



当法人では次のステップとして業務改善コンテストを開催し、現場主導での業務改善が進む取り組みを引き続き進めています。